

第96回アカデミー賞®
国際長編映画賞中国代表作品選出

本国でシリーズ累計2千万部を超える超ベストセラーとなり、アジア人としては初のヒューゴー賞を受賞。そして、今春Netflixドラマシリーズが配信されるSF小説「三体」。その原作者リウ・ツーシンによる同名短編小説を基に、中国映画界が誇る才能を結集して映像化。

精緻な映像美で描かれる練り込まれたストーリーに、ドラマティックに描かれるさまざまな人間模様。さらに圧倒的なスケール感で繰り広げられるパニック描写など、3.2億元(約65億円)の制作費を費やし、ハリウッド大作も圧倒する究極のSFエンタテインメント超大作が誕生した。

中国本土で初登場第一位に輝き、興収40億2900万元(約815億円)を突破し、歴代興行収入ベストテン入りを果たすメガヒットを記録! さらに、北米でも大ヒットとなり、世界興収は約6億米ドル。すでにシリーズ3作目の製作も決定するなど、社会現象となっている。

圧倒的なスケール感、精緻な映像美と、
練り込まれたストーリー
ハリウッドをも唸らせた、
メガヒット中国SF超大作が日本上陸!

そう遠くない未来に起こりえる太陽系消滅に備え、地球連合政府による1万基に及ぶエンジンを使って、地球を太陽系から離脱させる巨大プロジェクト「移山計画」が始動! 人類存亡の危機を目前に、各国の思惑や、内紛、争いが相次ぐ中、自らの危険を顧みず立ち向かった人々がいた。

亡き妻への想いを胸に、宇宙へと旅立つ飛行士・リウ(ウー・ジン)。禁断のデジタル技術によって、事故死した娘を蘇らせようとする量子科学研究者・トウ(アンディ・ラウ)。そして、大きな決断を迫られる連合政府の中国代表、ジョウ(リー・シュエチェン)。多くの犠牲を払いながら、地球と人類の存亡、そして希望を懸けた最終作戦が始まった!

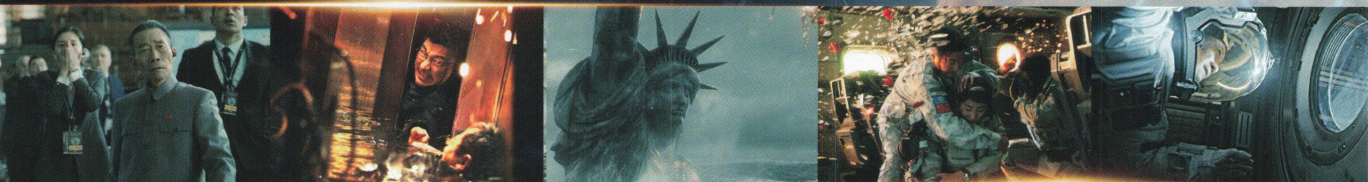
SF界のノーベル文学賞
ヒューゴー賞受賞SF小説「三体」原作者による
同名短編小説を基に豪華キャストで映画化

流浪の地球

— 太陽系脱出計画 —

監督:グオ・ファン(「流浪の地球」) 製作総指揮:原作/リウ・ツーシン
出演:ウー・ジン、アンディ・ラウ、リー・シュエチェン、シャー・イー、ニン・リー、ワン・ジー、シュヤンマンゾー
2023年 / 中国 / 中国語・英語 / 173分 / カラー / シネスコ / 5.1ch / DOP
原題:流浪地球2 / 英語:THE WANDERING EARTH II / 字幕翻訳:神部明世 / 字幕監修:大森望 / 配給:ツイン
COPYRIGHT © 2023 G.FILM STUDIO (BEIJING) CO., LTD AND CHINA FILM CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

rutenochiky.jp



3.22(FRI)ROADSHOW

